



コラボ銘菓

帝塚山学院大学
スイーツ心理学®

×

さかい利晶の杜

×

御菓子司 天神餅

×

Fukugacrew
(Heartbeat beans.)

学生プロデュースの銘菓

本日のお菓子は、帝塚山学院大学ウェルビーイング共創ハブにおけるスイーツ心理学®※の実践的な学びの一環として、さかい利晶の杜との地域活性化の取組みの一つとなります。今回の菓子は、堺の菓子店「天神餅」とFukugacrew (Heartbeat beans.) の支援を受けた産学連携の共同開発です。総合心理学科の学生たちが新たな菓子のコンセプト構築やデザイン、試食を通じた学生ならではの感性で味作りに挑戦しました。



スイーツ心理学®
の詳細はこちら!!

※プロジェクト名称「スイーツ心理学®プロジェクト」



食べて学べる、新しいどら焼き体験。

堺ふるどら (さかいふるどら)

この商品は、歴史を味わう体験を提供し、観光 × 食 × 遊びを融合させた新感覚スイーツです。「食べながら学べる」体験型の和洋菓子で、Heartbeat beans、「ブラジルから千利休®」のコーヒーパウダーで描かれた堺の歴史を味わいます（学生デザインのステンシルシートでコーヒーパウダーをふりふり）。学生との対話を通じて完成する、記憶に残る特別な一品です。学生が描いた堺のシンボルを「選んで食べて学べる」という体験を通じて、「記憶に残る菓子」をお楽しみください。

考案者 心理学科（現：総合心理学科）3年生 松本 彩花さん、高井 結女香さん

ステンシルシートのデザイン：有田 惟央さん（榎）、海老 綾七さん（塩輪「前方後円墳」「人物」）、長田 愛香さん（古墳）、松田 千尋さん（灯台、茶碗と茶筌、百舌鳥）、松本 彩花さん（自転車）、高井 結女香さん（塩輪「犬」）

スイーツ心理学® 豆知識



体験が記憶を強くする

心理学では、自分で選び、誰かと話し、実際に体験した記憶は、ただ見聞きした知識よりも何倍も記憶に残りやすいことがわかっています。これを「エピソード記憶」といいます。学生との会話を楽しみながら、堺の歴史を五感で体験し、美味しさも知識も、心に深く刻んでいこう！

ものしりフクロウ

2026年3月20日 心でつながる、堺の菓子～スイーツ心理学®プロジェクトの学生企画商品発表会～にて

